

子育て支援センター



「ひまわりのたね」だより

【問合先】 子育て支援課 子育て支援係 ☎65・0081



梅野よしみ 保育士

■みんな応援してるよ

コロナで大変な時期ですが、春を感じさせる3月を迎えることは、やはりうれしいです。木の芽もふくらみチューリップももうすぐ咲きます。

今「ひまわりのたね」に遊びに来ている子どもたちの多くは、4月から保育園や幼稚園に入園します。お母さんたちは、入園が決まりホッとしたもの、「大丈夫かな」と泣くだろうな、「友だちと遊べるかな」と不安のようす。中でも話題は「断乳」「いつからにしますか?」「夜、泣かれるとねえ・・・」や「止めるとよく食べるようになりましたよ。」「私がまだ飲ませたくて!」「うちは、ミルクとの混合でしたが、おっぱいにあまり執着せず寂しかったですよ。」「それぞれの思いがあつて、決心はつかないようです。そんな話をしていると、

歳8か月の男の子が「おかあちゃん、ばいばいください。」と言ってお母さんのひざに来ました。「これじゃ、やらない訳にはいかないね。」と言いつつ、みんなの気持ちが和みました。

毎年のことですが、この時期になると子どもと一緒に悩んだり、笑ったりしてきた親子と別れるのは寂しいものです。不安な1年を過ごしてきただけに今まで以上に「子どもたちは、お友だちの中でいっぱい遊んで成長してくれるから大丈夫よ」と応援を込めて送ります。

中庭もイモムシやてんとう虫の遊具も仲間入りしました。外遊びの大好きな子どもたちが喜んでくれるだろうと、私たちも楽しみにしています。

中庭もイモムシやてんとう虫の遊具も仲間入りしました。外遊びの大好きな子どもたちが喜んでくれるだろうと、私たちも楽しみにしています。

子育て支援センター「ひまわりのたね」

【開館】 月～金曜日 9～16時
 【場所】 総合福祉センター「ひまわりの里」内
 【対象】 0歳から未就学の子とその保護者
 ※利用には保護者の付き添いが必要です
 【利用料】 無料



飯塚警察署だより

【問合先】 福岡県飯塚警察署 ☎21・0110

■しんいちねんせいのみなさんへ

これからみなさんは、どうろをひとりであるいて、しょうがつこうにいたり、あそびにいたりするとおもいます。

どうろは、くるまがたくさんはっていてあぶないので、とびだしたり、あそんではいけません。

ちかくにおうだんほどうがあつたら、おうだんほどうをわたりましょう。わたるときは、とまって、みぎ、ひだり、みぎをみて、くるまがこないときにわたりましょう。

■保護者の皆様へ

飯塚市、桂川町では、6～7歳児の歩行中の事故の割合が、ほかの年齢に比べて高くなっています。

新入学生は、これから新たに交通社会に参加することとなりますが

- ・ 道路、車の危険に対する知識や判断が未熟
- ・ 目の前のことに熱中して周りが見えなくなる

等の特性から、事故に遭う危険性が高くなります。

特に、毎日歩く通学路は、一緒に歩いてみて、危ない場所を確認したり、道路の渡り方等を繰り返し教えるようにお願いします。

大切なお子様を交通事故から守りましょう。



飛び出し注意!

